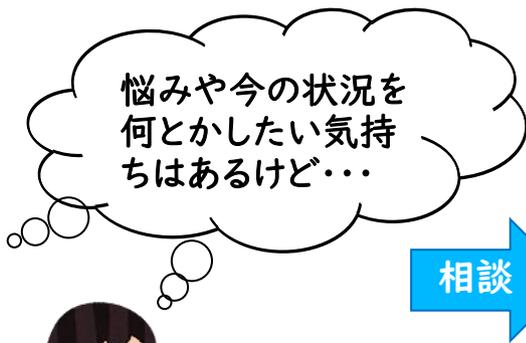


子ども・若者の育成を支援

問い合わせ先
こども未来課



悩みや今の状況を何とかしたい気持ちはあるけど...

相談

佐賀県子ども・若者
総合相談センター

専門の各関係機関につなげるワンストップの相談サービス

連携

教育、雇用、
保健、福祉、
医療、矯正、
更生保護 etc

相談してよかった。
引き続き、いっしょ
に社会生活に向け
応援してもらえ、
心強い!

状態改善!
円滑な
社会生活へ
(就職・修学等)

支援

各関係機関
佐賀県子ども・若者
育成支援協議会

各関係機関は協議会
の構成機関として連携



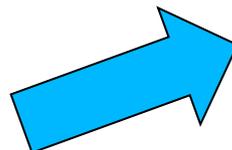
- 年齢階層で途切れることなく継続した支援を行う「縦のネットワーク」と関係機関が個々の子ども・若者に関する情報を適切に共有し、有機的に連携する「横のネットワーク」を整備
- アウトリーチ（訪問支援）を行うなど伴走型支援を実施

妊娠・出産・子育てをアプリで支援

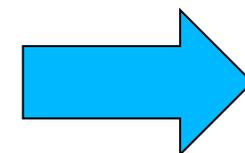
問い合わせ先
こども家庭課



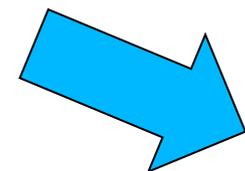
なんだか気が減入って、どうしたらいいのかわからない。誰に話したらいいんだろう。



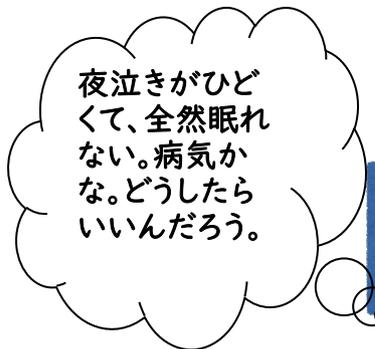
同じことで悩んでいる人がいる。私だけじゃないんだ。安心した。みんな優しく励ましてくれる。



出かけるのは難しいし、専門家にオンラインで相談できて助かった。専門的な助言を受けられて安心した。



身近な役場の保健師さんに相談できて、引き続き支援してくれて助かった。



夜泣きがひどくて、全然眠れない。病気かな。どうしたらいいんだろう。

アプリ「mamari」を活用して、妊娠・出産・子育てまで切れ目ない相談支援をしています

新生児スクリーニング検査に県独自で2疾患を追加

問い合わせ先
こども家庭課

現行の20疾患の検査に、検査方法・治療法が確立している希少難治性疾患を追加し、早期発見・早期治療により“救える命を救い”、子どもの健やかな成長を促す

生まれてすぐの
検査で病気がわ
かっていたら、治
療できたのに。



国の公費負担による
20疾患の検査に加え、
佐賀県では、SMA※1と
SCID※2の検査を受け
ることができます。

【無料】

(採血・検査)



(治療)



早く病気がわ
かって、治療し
たから、元気
になったよ



※1 SMA: 脊髄性筋萎縮症

※2 SCID: 重症複合免疫不全症

様々な困難を抱えている方

予防接種の再接種費用を助成

・子どもたちが十分な免疫を獲得し、感染症へのり患の心配なく生活できるように造血細胞移植後の予防接種の再接種費用を助成

児童養護施設等を退所する子どもたちの巣立ち（自立）をサポート

・児童養護施設を退所する子どもなど、18歳に到達し措置を解除になる子どもたちを必要に応じて、それぞれの状況に合わせて引き続き支援を継続

ひきこもり地域支援センターの設置

・「さがすみらい」ひきこもり地域支援センターを設置し、全年齢層を対象にワンストップでの相談支援

若年性認知症の人・家族の安心につなげる支援

・支援センターを県在宅サポートセンターに開所し、若年性認知症に関する相談や医療・福祉・就労等を総合的に支援

児童思春期の精神科医療の充実

・児童思春期専門病棟における専門医による入院患者の緊急時対応および看護体制の充実

想いをつなぐ

さが現場の声を大切に、想いをつなぐ

・様々な困難を抱える県民一人ひとりが安心して暮らしていくために、広く現場の声や地域で眠っている声を聴く場を設置

予防接種の再接種費用を助成

問い合わせ先
健康福祉政策課

造血細胞移植後の
予防接種の再接種費用



対象者全員、全額補助

免疫が無くなって、
これからの病気が
心配だけど...

再接種で免疫が
戻ったから安心!!

【無料】

(定期予防接種)

(小児がん等)

(造血細胞移植)

(再接種)



免疫獲得



免疫消失



免疫獲得



~~【有料】~~ → **【無料】**

児童養護施設等を退所する 子どもたちの巣立ち（自立）をサポート

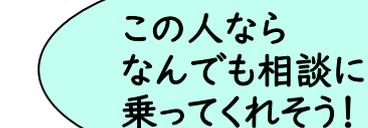


問い合わせ先
こども家庭課

！ 支援者の顔が見える自立支援 ！



自立に関するセミナー



入所者等との交流

H30~

入所中から始める「つながる」自立支援の実施

！ 退所後に孤立させない ！



相談窓口（電話・面談）

気軽に立ち寄れる場所があるって、いいね!



集いの場

ひきこもり地域支援センターの設置

問い合わせ先
障害福祉課

ひきこもりの状態を何とかしたいけどどこに相談していいのか……

全年齢層対象。
状況に応じて適切な支援機関へつなぎます。

愛称“さがすみらい”

経験豊富なコーディネーターによる
アウトリーチ型の訪問・相談支援

就労や自立等、
心配事を聞いて
もらえて少しホッ
とした

自宅に来て、相談に
のってもらえるから
心強い!!

若年性認知症の人・家族の安心につなげる支援

問い合わせ先
長寿社会課

若年性認知症

65歳未満で発症する認知症

家庭や社会で中心的な役割を果たしている世代のため、本人だけでなく、家族の生活にも影響

(本人)
仕事を続けることができるか心配…

(本人・家族)
どこの病院を受診したらいいのか分からない



(本人・家族)
子供の学費や住宅ローンはどうしよう…

(家族)
親の介護と重なると負担が大きい…

若年性認知症支援
コーディネーターに
ご相談ください

一人で悩まなくて
よかった!

佐賀県若年性認知症支援センター

電話番号：0952-37-8545

相談は無料です

相談時間：月曜日～金曜日 10時～16時（祝日・年末年始は除く）

相談方法：電話相談、来所相談、訪問相談

（来所相談・訪問相談は、事前にお電話にてご予約ください。）

※本人や家族だけでなく、医療福祉関係者や勤務先担当者の相談も可能です。



児童思春期の精神科医療の充実

問い合わせ先
障害福祉課

～こころの問題を抱える子どもの精神科医療体制を強化～

子どもたちの抱える
こころの問題

不登校

発達障害

インターネット・ゲーム依存

自殺(未遂)

摂食障害



重症化

早期入院治療ができれば、
重症化を防止できる可能性も…

児童思春期専門病棟
(肥前精神医療センター)

職員配置の少ない平日夜間および休日の
入院医療体制を強化

- 専門医による入院患者の緊急時
対応の体制充実
- 看護体制の充実



たくさんの人に支援
してもらいました!



早期入院治療により
重症化せずに短期間で退院

さが現場の声を大切に想いをつなぐ

問い合わせ先
健康福祉政策課

医療・福祉の第一線で活躍する方々の声を反映する 「さが現場の声と想いをつなぐ懇談会」

福祉の現場は、いろいろな課題を抱えているんだ…

私たちの想いを県政に反映できないかなぁ……

医療現場もそうだよ…

自宅で人工呼吸器を使用または気管切開により医療機器を日常的に使用されている方の非常用電源の購入を支援

人生の最終段階の医療・ケアを本人、家族、医療・ケアチームと事前に話し合うプロセスの普及・啓発

私たちの声が、形になって、みんなの役に立ってる……!!
よかった～～

現場の声と想いを
事業に反映